

■ 地域支援推進部会（精神障がい者地域移行推進 WG・基盤整備促進 WG 含む）

<部会等の検討テーマ／平成29年度中の到達目標>

第4期障がい福祉計画の最重点施策である「入所施設や病院からの地域移行の推進」を着実に進めるため、市町村の取組み等現状把握と課題整理を行い、府としての支援策について検討する。

精神障がい者地域移行推進WGにおいては、精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築をめざし、市町村・障がい保健福祉圏域ごとの協議の場との連携支援体制等について検討する。

■ 平成29年度の開催実績

■ 地域支援推進部会

【第1回 10月5日開催】

- ・部会の進め方等について
- ・精神 WG について

【第2回 3月27日開催】

- ・精神 WG の検討状況【報告】
- ・地域生活支援拠点等の整備促進について
- ・施設入所者の地域移行について

■ 精神障がい者地域移行推進WG

【第1回 10月19日開催】

- ・WG の位置づけについて
- ・長期入院精神障がい者退院促進事業について
- ・精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る連携支援体制について

【第2回 2月13日開催】

- ・長期入院精神障がい者退院促進事業について【報告】
- ・退院患者の状況について
- ・精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る「市町村単位の協議の場」について

■ 平成29年度の検討結果の概要

○入所施設等からの地域移行や地域生活支援拠点等の整備の進捗を市町村ヒアリングや第4期障がい福祉計画に係るPDCA サイクルを通じて把握するとともに、同計画に掲げた目標の達成に向けた課題等について議論を行った。

○長期入院精神障がい者退院促進事業の実施状況を報告し、専門的見地からご意見をいただいた。

○精神障がい者地域移行推進 WG を「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムを構築するための都道府県単位の協議の場」と位置づけるとともに、市町村単位の協議の場の設置・運営支援として手引き書の作成について検討した。

<掲載 URL：大阪府障がい者自立支援協議会地域支援推進部会の開催状況>

<http://www.pref.osaka.lg.jp/shisetsufukushi/chikibukai/kaisai.html>

## ■ 地域支援推進部会（精神障がい者地域移行推進 WG・基盤整備促進 WG 含む）

<部会等の検討テーマ／平成30年度中の到達目標>

第5期障がい福祉計画の最重点施策である「入所施設や精神科病院からの地域生活への移行の推進」を着実に進めるため、市町村の取組み等現状把握と課題整理を行い、府としての支援策について検討する。

## ■ 平成30年度の開催実績

### ■ 地域支援推進部会

【第1回 9月11日開催】

- ・精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る「市町村単位の協議の場」について【報告】
- ・退院患者調査について【報告】
- ・基盤整備促進 WG の設置について

### ■ 精神障がい者地域移行推進WG

【第1回 6月8日開催】

- ・精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る「市町村単位の協議の場」について
- ・退院患者調査について

## ■ これまでの進捗状況と今後の予定

- 市町村へのヒアリングや第5期障がい福祉計画に係るPDCAサイクルを通じて進捗状況を把握するとともに、計画に掲げた目標達成に向けた支援策等について検討する。
- 入所施設からの地域移行及び地域生活支援拠点等の整備については、府内市町村の取り組みを促進するため、基盤整備促進 WG を設置し、具体的な方策を検討する。
- 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る「市町村単位の協議の場」の設置・運営支援として、市町村向けの手引きを作成した（6月）。
- 精神科病院からの地域移行については、地域でのサポート体制や望ましい退院先等を検討するため、退院患者調査を実施する。

<掲載 URL：大阪府障がい者自立支援協議会地域支援推進部会の開催状況>

<http://www.pref.osaka.lg.jp/shisetsufukushi/chikibukai/kaisai.html>

## ■ 障がい者虐待防止推進部会（障がい児者虐待防止支援専門委員会含む）

<部会等の検討テーマ／平成29年度中の到達目標>

厚生労働省「障害者虐待防止法に基づく平成28年度の対応状況等に関する調査」における大阪府の状況と虐待対応の取組みを報告し、今後の障がい者虐待防止施策について検討を進める。

## ■ 平成29年度の開催実績

【第1回 平成30年2月1日開催】

- 平成28年度の大阪府内における障がい者虐待の対応状況について
- 大阪府の取組みについて

## ■ 平成29年度の検討結果の概要

○大阪府の障がい者虐待の概要と取組みについて報告を行い、大阪府・市町村・関係機関の連携強化方策などについて意見交換を実施。（本部会は障害者虐待防止法第39条の「都道府県における関係機関との連携協力体制の整備」の趣旨をふまえ設置）

■平成28年度大阪府内における障がい者虐待の対応状況の概要について（調査結果）

- 養護者による虐待：通報件数・虐待認定件数ともに全国最多。  
施設従事者による虐待：通報件数・虐待認定件数ともに全国最多。
- 養護者、施設従事者、使用者による虐待について、全国と比較して、大阪府の虐待対応における傾向を報告。

■大阪府の障がい者虐待対応に関する取組みについて報告

①市町村の虐待対応力の向上

- > 障がい者虐待防止研修の実施（市町村職員向け研修：基礎・現任）
- > 虐待対応市町村ワーキングの実施
  - 専門職派遣事業（弁護士・社会福祉士による助言）を活用した終結事例の検証
  - 市町村職員（管理職向け・現任者向け）研修の企画のための課題抽出

②虐待の早期発見、未然防止

啓発用リーフレットの作成・配付

③その他

事業所職員向け虐待防止研修の実施、使用者による虐待における労働局との連携強化の取組み

■警察や労働局との実務連携、弁護士・社会福祉士の市町村への専門職派遣実施、関係機関との連携強化策について意見交換を実施。

<掲載 URL：大阪府障がい者自立支援協議会障がい者虐待防止推進部会の概要>

[http://www.pref.osaka.lg.jp/chikiseikatsu/shogai-chiki/gyakutaiboushi\\_bukai.html](http://www.pref.osaka.lg.jp/chikiseikatsu/shogai-chiki/gyakutaiboushi_bukai.html)

## ■ 障がい者虐待防止推進部会（障がい児者虐待防止支援専門委員会含む）

<部会等の検討テーマ／平成30年度中の到達目標>

厚生労働省「障害者虐待防止法に基づく平成29年度の対応状況等に関する調査」における大阪府の状況と虐待対応の取組みを報告し、今後の障がい者虐待防止施策について検討を進める。

## ■ 平成30年度の開催実績

【第1回 平成31年2月上旬開催（予定）】

- ・平成29年度の大阪府内における障がい者虐待の対応状況について
- ・大阪府の取組みについて

## ■ これまでの進捗状況と今後の予定

○大阪府の障がい者虐待の概要と取組みについて報告を行い、大阪府・市町村・関係機関の連携強化方策などについて意見交換を実施。（本部会は障害者虐待防止法第39条の「都道府県における関係機関との連携協力体制の整備」の趣旨をふまえ設置）

■厚生労働省の「平成29年度大阪府内における障がい者虐待の対応状況の概要について（調査結果）」を報告予定。

- 平成29年度部会（平成28年度大阪府内の状況）では、
  - ・養護者による虐待、施設従事者による虐待：いずれも通報件数・虐待認定件数ともに全国最多。
  - ・養護者、施設従事者、使用者による虐待について、全国と比較して、大阪府の虐待対応における傾向を報告。

■大阪府の障がい者虐待対応に関する取組みについて報告

①市町村の虐待対応力の向上

- 障がい者虐待防止研修の実施（市町村職員向け研修：基礎・現任）
- 虐待対応ワーキングの実施
  - ・市町村職員が自主的に研修できるよう、障害者虐待防止法及び法に基づく対応について、基礎的知識や、事例を通じた虐待対応等が学べるような研修テキストの作成をめざす。

②虐待の早期発見、未然防止

啓発用リーフレットの作成・配付

③その他

事業所職員向け虐待防止研修の実施、使用者による虐待における労働局との連携強化の取組み

■警察や労働局との実務連携、弁護士・社会福祉士の市町村への専門職派遣実施、関係機関との連携強化策について意見交換を実施。

<掲載 URL：大阪府障がい者自立支援協議会障がい者虐待防止推進部会の概要>

[http://www.pref.osaka.lg.jp/chiikiseikatsu/shogai-chiki/gyakutaiboushi\\_bukai.html](http://www.pref.osaka.lg.jp/chiikiseikatsu/shogai-chiki/gyakutaiboushi_bukai.html)

## ■ ケアマネジメント推進部会

<部会等の検討テーマ／平成29年度中の到達目標>

地域の相談支援体制の整備に資するため、地域連携に焦点をあて、地域連携の必要性とその中で相談支援専門員の果たす役割、自立支援協議会の活性化等による相談支援体制の充実化、支援の難しい事例における連携例等について調査審議し、報告書にとりまとめる。

## ■ 平成29年度の開催実績

【第1回 平成29年7月6日開催】

- ・ケアマネジメント推進部会における検討事項について
- ・障がい児者の相談支援に関する実施状況調査結果について
- ・報告書の方向性と進め方について

【第2回 平成29年10月30日開催】

- ・報告書案について  
(報告書案の中間まとめ)

【第3回 平成30年1月30日開催】

- ・報告書案について  
(報告書のとりまとめ)

## ■ 平成29年度の検討結果の概要

○地域の相談支援体制の現状を把握するため、地域の相談支援体制整備に関する議論や先行事例の紹介をした。調査では、市町村等に対するヒアリングを行い、自立支援協議会の活性化等による相談支援体制の充実化のための取組み、支援の難しい事例における連携例等を収集した。

【ヒアリング対象市町村】

岸和田市、大阪狭山市、門真市、豊中市、堺市、泉佐野市・田尻町

○この地域の相談支援体制整備に関する議論や調査により、報告書「地域の相談支援体制について～地域連携による個別支援と地域づくり～」をとりまとめた。

○報告書については、平成30年3月に各市町村へ送付するとともに、府ホームページに掲載し、周知を図った。

【報告書】「地域の相談支援体制について ～地域連携による個別支援と地域づくり～」の概要

第1章 相談支援における地域連携の重要性について

第2章 自立支援協議会等の活性化等による相談支援体制の充実化について

第3章 支援困難事例に対する取組み事例について

第4章 利用者から見た行政への期待と行政の役割

【掲載ホームページ】

『地域の相談支援体制について ～地域連携による個別支援と地域づくり～』

<http://www.pref.osaka.lg.jp/chikiseikatsu/shogai-chiki/soudanshientaisei.html>

## ■ ケアマネジメント推進部会

<部会等の検討テーマ／平成30年度中の到達目標>

大阪府における相談支援専門員個人のスキルと相談支援専門員を取り巻くシステムについて実情を整理し、人材養成の在り方を検討した上で、平成31年度相談支援従事者研修のプログラム改定に対応した大阪府の相談支援にかかる人材養成の取組みや必要性について報告書をまとめる。

## ■ 平成30年度の開催実績

【第1回 平成30年7月9日開催】

- ・ケアマネジメント推進部会における検討事項について
- ・障がい児者の相談支援に関する実施状況調査結果について
- ・報告書の方向性と進め方について

## ■ これまでの進捗状況と今後の予定

- 相談支援従事者研修内容検討ワーキンググループを設置し、7月以降概ね月1回程度の開催により、次年度以降の新研修プログラムでの実施に向けた研修内容を検討。
- 大阪府の人材養成ビジョンについて検討し、相談支援に関わる人材養成の充実にかかる取組みや必要性についての報告書の概要として、相談支援専門員の役割やWGでまとめた研修内容を明らかにし、先進事例等の取組み状況について市町村で活用されるような事例を示すことを決定。

<今後の開催予定>

平成30年10月18日 第2回

平成31年1月下旬頃 第3回

- 取りまとめた報告書については、各市町村へ送付及び府ホームページに掲載し、周知する予定。

## ■ 高次脳機能障がい相談支援体制連携調整部会（高次脳機能障がい支援体制整備検討WG含む）

<部会等の検討テーマ／平成29年度中の到達目標>

高次脳機能障がいにかかる支援体制にかかる調査審議を行い、高次脳機能障がい者支援にかかる地域支援ネットワーク支援強化策の実施や自動車運転再開に関する「自動車運転評価モデル事業」の継続実施を行うとともに、市町村において個別事例検討を促進するための「HOW TO 集」の作成を目指す。

## ■ 平成29年度の開催実績

【第1回部会 平成29年7月26日開催】

- ・平成28年度事業報告について
- ・平成29年度事業計画案及び今後の方向性について

【第1回WG 平成29年9月20日開催】

- (1) 市町村において高次脳機能障がいの個別事例検討を促進するための「How To 集」の構成案について
- (2) 今後の予定について

【第2回WG 平成29年12月7日開催】

- ・市町村において高次脳機能障がいの個別事例検討を促進するための「How To 集」の作成について

【第3回WG 平成30年3月2日開催】

- ・市町村において高次脳機能障がいの個別事例検討を促進するための「How To 集」の作成について

## ■ 平成29年度の検討結果の概要

○大阪府の高次脳機能障がい支援普及事業における支援拠点である「障がい者医療・リハビリテーションセンター」における継続事業等について報告し、様々な見地からの意見を伺うとともに、WGにおいて市町村における高次脳機能障がいの個別事例検討を促進するための「How To 集」の作成を行った。

【継続事業等の内容】

- ・地域支援ネットワーク体制整備事業  
府内8圏域における平成29年度の事業計画（当事者・家族会交流会、研修会・勉強会、事例報告会等の実施）について報告。
- ・自動車運転評価モデル事業  
既に自動車運転免許証を取得している高次脳機能障がい者の方が、安全に運転を再開できるかを考えていただくとともに、大阪府公安委員会（運転免許試験場適性試験係適性相談コーナー）に提出するための診断書を取得することを目的に実施。前年度に引き続き、実施事例における評価データ等を蓄積。
- ・高次脳機能障がい支援困難事例の実態把握  
高次脳機能障がいは現れる障がいが個人によって違い、極めて個別性の高い障がいであることをふまえ、支援経験豊富な福祉サービス事業所における「支援が難しい事例」について、その支援が困難であると感じられる要因、個別ケースの状態像や環境要因等の聴き取りを行い、実態を把握。

【市町村において高次脳機能障がいの個別事例検討を促進するための「How To 集」の作成】

高次脳機能障がいは個性が高く、身体障がいと認知機能等の障がいと重複しているなど支援が難しい。高次脳機能障がいに特有の課題（中途障がい故の障がい受容への寄り添い、疾病教育に向けた医療機関との連携、介護保険被保険者に係る関係機関との連携体制）を踏まえた事例検討はあまり進んでいない。昨年のWGで作成した支援連携ツールも活用し、市町村における事例検討を活性化するため医師、市町村職員、障がい福祉事業所職員など外部の有識者と事務局（障がい者医療・リハビリテーションセンター）が協働してHow To 集の作成を行った。最終的な名称を、「地域で高次脳機能障がいの方々を支えるヒント集～支援会議や市町村地域自立支援協議会等を活用して～」とした。

## ■ 高次脳機能障がい相談支援体制連携調整部会（高次脳機能障がい支援体制整備検討 WG 含む）

<部会等の検討テーマ／平成30年度中の到達目標>

高次脳機能障がいにかかる支援体制にかかる調査審議を行い、高次脳機能障がい者への支援の実態把握や地域の支援力強化策の実施、自動車運転再開に関する「自動車運転評価モデル事業」の継続実施を行う

## ■ 平成30年度の開催実績

【第1回部会 平成30年7月11日開催】

- 平成29年度事業報告について
- 平成30年度事業計画案及び今後の方向性について

## ■ これまでの進捗状況と今後の予定

○大阪府の高次脳機能障がい支援普及事業における支援拠点である「障がい者医療・リハビリテーションセンター」における継続事業等について報告し、様々な見地からの意見を伺うとともに、今後の方向性について検討した。

### 【継続事業等の内容】

- 高次脳機能障がい支援拠点機関における相談支援  
直近10年間の新規相談実件数、平成29年度の内容別相談の件数について報告。件数はここ数年、ほぼ横ばいで推移している。
- 自動車運転評価モデル事業  
既に自動車運転免許証を取得している高次脳機能障がい者の方が、安全に運転を再開できるかを考えていただくとともに、大阪府公安委員会（運転免許試験場適性試験係適性相談コーナー）に提出するための診断書を取得することを目的に実施。前年度に引き続き、実施事例における評価データ等を蓄積。
- 高次脳障がい普及啓発促進事業  
高次脳機能障がいの正しい知識や活用できる制度等を周知するため委託事業として実施（平成31年2月3日実施予定）

### 【平成30年度新規事業の内容】

- 高次脳機能障がい者への支援の実態把握  
府内の障がい福祉サービス事業所が支援においてどのようなことで困っているのかをより具体的に把握するため、支援の実態に関するアンケート調査を実施した。今後、アンケート内容を集計し、ホームページに掲載予定。
- 高次脳機能障がい支援コンサルティング事業  
地域の支援力向上のため、府内の障がい福祉サービス事業所を対象としたコンサルティング事業を実施予定。コーディネーターが事業所に出向き、支援が難しい事例について状況の整理や状態像の整理を行う。今後、市町村を通じて事業所に周知予定。
- 高次脳機能障がい支援事例集の作成  
障がい福祉サービス事業所や相談機関の支援者が、支援に悩んだ際のヒントとなるよう、他の事業所での支援等を照会する事例集を作成し、地域の支援力向上を図る。平成32年度末完成予定。



## ■ 発達障がい児者支援体制整備検討部会（こどもWG・成人WG含む）

<部会等の検討テーマ／平成29年度中の到達目標>

現行の「発達障がい児者支援プラン」が平成29年度末をもって5年の計画期間を終えることから、「新・発達障がい児者支援プラン」を策定する。

また、平成25年度より知事重点事業として取り組んでいる「発達障がい児者総合支援事業」について、これまでの取組みの検証及び今後の施策の展開等について検討を行う。

## ■ 平成29年度の開催実績

### ■ 発達障がい児者支援体制整備検討部会

【第1回 7月10日開催】

- ・新プラン（骨子案）について ほか

【第2回 10月31日開催】

- ・市町村における発達障がい児者支援の取組状況

- ・新プラン（案）について ほか

【第3回 3月22日開催】

- ・新プラン（案）について
- ・現行プランの評価について

### ■ こどもWG

【第1回 8月3日開催】

- ・新プラン（骨子案）について ほか

【第2回 11月28日開催】

- ・市町村における発達障がい児者支援の取組状況
- ・新プラン（案）について ほか

### ■ 成人WG

【第1回 8月4日開催】

- ・新プラン（骨子案）について ほか

【第2回 12月1日開催】

- ・市町村における発達障がい児者支援の取組状況
- ・新プラン（案）について ほか

## ■ 平成29年度の検討結果の概要

- 平成29年度の部会及びワーキンググループにおいて、専門的見地から以下の項目毎に議論し、「新・発達障がい児者支援プラン」を策定した。
- 新プランのスタートにあたって、市町村における発達障がい児者支援の取組状況について調査を実施し、現状を把握した。

### 【検討項目】

1. プラン策定の趣旨等について
2. プランの推進にあたって
3. 施策の体系と具体的な取組について
  - (1) 早期気づきと早期発達支援の充実
  - (2) 発達支援体制の充実
  - (3) 教育分野における支援の充実
  - (4) 就労支援と就労継続のための生活支援の充実
  - (5) 地域生活支援と相談支援体制の充実
  - (6) 専門的な医療機関の確保等
  - (7) 家族支援の充実
  - (8) ライフステージを通じた一貫した支援のための取組
  - (9) 発達障がい理解のための取組
4. 目指すべき姿（一覧・再掲）

<掲載 URL（予定）：大阪府の発達障がい児者支援の取組>

[http://www.pref.osaka.lg.jp/chikiseikatsu/hattatusyogai\\_osaka/index.html](http://www.pref.osaka.lg.jp/chikiseikatsu/hattatusyogai_osaka/index.html)

## ■ 発達障がい児者支援体制整備検討部会（こどもWG・成人WG含む）

<部会等の検討テーマ／平成30年度中の到達目標>

- 平成25年度に策定した「発達障がい児者支援プラン」（以下、「旧プラン」という。）に基づき、5年間取り組んできた施策について、府の取組やこれによる市町村の展開等について検証・評価する。
- 市町村における発達障がい児者支援の取組状況についてアンケート調査やヒアリング調査を実施し、現状を把握する。また、取組状況のうち支援の引継の事例について検討し、未実施市町村での活用を図る。

## ■ 平成30年度の開催実績

### ■ 発達障がい児者支援体制整備検討部会

【第1回7月18日開催】

- ・旧プランの評価について
- ・平成30年度の主な取組について

【第2回11月12日開催（予定）】

- ・旧プランの評価について
- ・市町村における取組状況の把握
- ・平成30年度の取組の進捗状況 など

【第3回2月から3月開催（予定）】

- ・市町村における発達障がい児者支援の取組状況と支援の引継等の事例とりまとめについて
- ・平成30年度の取組状況の進捗状況
- ・平成31年度の主な取組について など

### ■ こどもWG

【第1回9月5日開催】

- ・旧プランの評価について
- ・平成30年度の主な取組について

【第2回12月から1月開催（予定）】

- ・市町村における発達障がい児者支援の取組状況と支援の引継等の事例とりまとめについて
- ・平成30年度の取組の進捗状況 など

### ■ 成人WG

【第1回10月23日開催】

- ・旧プランの評価について
- ・平成30年度の主な取組について

【第2回12月から1月開催（予定）】

- ・市町村における発達障がい児者支援の取組状況と支援の引継等の事例とりまとめについて

## ■ これまでの進捗状況と今後の予定

- 平成30年度の部会及びワーキンググループにおいては、「旧プラン」に基づき取り組んできた施策について効果の検証・評価に取り組んでいる。部会やこども・成人の各ワーキンググループでの意見をもとに11月中に旧プランの検証・評価を実施。
- 新プランのスタートにあたって、市町村における発達障がい児者支援の取組状況について調査を実施し、現状を把握しているところ。
- 新プランに基づき、市町村における支援の引継等の事例のとりまとめについて、部会や各ワーキンググループの意見を参考にしながら検討する。

<掲載 URL（予定）：大阪府の発達障がい児者支援の取組>

[http://www.pref.osaka.lg.jp/chikiseikatsu/hattatususyogai\\_osaka/index.html](http://www.pref.osaka.lg.jp/chikiseikatsu/hattatususyogai_osaka/index.html)

## ■ 就労支援部会（工賃向上委員会含む）

<部会等の検討テーマ／平成29年度中の到達目標>

[テーマ]就労支援、関係機関のネットワーク充実、工賃向上支援

[到達目標]・障がい者の就労支援施策や関係機関のネットワークの充実について審議することで、第4次障がい者計画の最重点施策である「障がい者の就労支援の強化」を推進する。

・福祉施設で働く障がい者の賃金向上を図る。

## ■ 平成29年度の開催実績

### ■ 就労支援部会

【第1回 6月22日開催】

- ・平成29年度国及び府の障がい者就労支援施策等
- ・第5期障がい福祉計画成果目標に関する基本的な考え方について

【第2回 9月19日開催】

- ・第4期大阪府障がい福祉計画に係る平成28年度成果目標及び活動指標達成状況の評価、検討
- ・地方自治法施行令第167条の2第1項第3号に定める障害者支援施設等に準ずる者の認定基準について

【第3回 12月開催（持ち回り開催）】

- ・地方自治法施行令第167条の2第1項第3号に定める障害者支援施設等に準ずる者の認定について

【第4回 2月23日開催】

- ・第4次障がい者計画（後期計画）における施策の推進方向及び具体的取り組みについて
- ・平成29年度の取り組み状況について

### ■ 工賃向上計画の推進に関する専門委員会

【第1回 6月5日開催】

- ・平成28年度工賃向上計画支援事業の進捗状況
- ・平成29年度工賃向上計画支援事業の実施計画

【第2回 1月25日開催】

- ・工賃向上計画支援事業の進捗状況
- ・工賃向上計画支援事業の取り組み方針
- ・農と福祉の連携（ハートフルアグリ）促進業務について
- ・地方自治法施行令第167条の2第1項第3号に定める障害者支援施設等に準ずる者の認定について

## ■ 平成29年度の検討結果の概要

### 【就労支援部会】

○第4期障がい福祉計画のPDCAサイクル管理用シートにより、計画に掲げる目標等について、平成28年度の事業実績に係る評価・取組改善について審議した。

○一般就労への移行を促進するため、就労移行支援事業所ごとの就労移行実績等の公表や就労実績の乏しい事業所へのヒアリング、支援力の向上を目的とした事業所向け研修を実施した。

<掲載 URL：「平成28年度 障がい福祉サービス利用者の一般企業への就労人数調査の結果について」>

<http://www.pref.osaka.lg.jp/keikakusuishin/syuurouushien/syuro.html>

○地方自治法施行令第167条の2第1項第3号に定める障害者支援施設等に準ずる者の認定基準について、意見聴取した。

○地方自治法施行令第167条の2第1項第3号に定める障害者支援施設等に準ずる者の認定について意見聴取した。

○第4次障がい者計画（後期計画）における施策の推進方向及び具体的取り組みについて、審議するとともに、市町村における就労支援部会の設置状況や好事例について報告した。

### 【工賃向上計画の推進に関する専門委員会】

○専門委員会において、第4期障がい福祉計画のPDCAサイクル管理用シートにより、「工賃（平均額）の向上（H29目標値：13,900円）」について、平成28年度の事業実績及び平成29年度事業実施状況に係る評価・取組改善について意見聴取した。

○農と福祉の連携（ハートフルアグリ）促進事業の進捗状況を報告するとともに、次年度以降の取り組みについて審議した。

○地方自治法施行令第167条の2第1項第3号に定める障害者支援施設等に準ずる者の認定について意見聴取した。

## ■ 就労支援部会（工賃向上委員会含む）

<部会等の検討テーマ／平成30年度中の到達目標>

[テーマ]就労支援、関係機関のネットワーク充実、工賃向上支援

[到達目標]・障がい者の就労支援施策や関係機関のネットワークの充実について審議することで、第4次障がい者計画の最重点施策である「障がい者の就労支援の強化」を推進する。

・福祉施設で働く障がい者の賃金向上を図る。

## ■ 平成30年度の開催実績

### ■ 就労支援部会

【第1回 7月30日開催】

- ・第4期大阪府障がい福祉計画に係る平成29年度成果指標及び活動指標達成状況の評価、検討について
- ・大阪府における行政の福祉化の推進のための提言についての情報提供
- ・地方自治法施行令第167条の2第1項第3号に基づく障がい者支援施設等に準ずる者の認定について

【第2回 11月開催予定】

【第3回 2月開催予定】

### ■ 工賃向上計画の推進に関する専門委員会

【第1回 7月5日開催】

- ・工賃向上計画支援事業の進捗状況について
- ・工賃向上計画（平成30年度から平成32年度まで）の策定について

【第2回 11月開催予定】

【第3回 2月開催予定】

## ■ これまでの進捗状況と今後の予定

### 【就労支援部会】

- 第4期障がい福祉計画のPDCAサイクル管理用シートにより、計画に掲げる目標等について、平成29年度の事業実績に係る評価・取組改善について審議した。
- 「大阪府社会福祉審議会 行政の福祉化推進検討専門部会」にて取りまとめられた「大阪府における行政の福祉化の推進のための提言」について情報提供を行った。
- 地方自治法施行令第167条の2第1項第3号に定める障害者支援施設等に準ずる者の認定について意見聴取した。

### 【工賃向上計画の推進に関する専門委員会】

- 工賃向上計画支援事業の進捗状況を報告するとともに、平成30年度から平成32年度までの新たな工賃向上計画の策定について審議した。

<今後の予定>

- 第5期障がい福祉計画の目標達成に向け、取組みについて検討する。

## ■ 府域における均衡ある障がい者スポーツ支援体制等のあり方検討部会

＜部会の検討テーマ／平成30年度中の到達目標（本部会は、検討終了後、解散。）＞

- 府域における均衡ある障がい者スポーツ支援体制の確保等の観点から、府としての障がい者スポーツ施策の方向性を明らかにした上で、稲スポーツセンターの施設機能のあり方と併せて、指定管理者が公募により変更されたときも利用環境の継続性を確保できる手法を検討する。
- この検討により、稲スポーツセンターが、府域の障がいのある方々やこれら施設を利用する障がいのある方々にとって、より良い施設とすること等をめざす。

## ■ 平成30年度の開催実績

【第1回 5月18日開催】

- ・部会運営等について
- ・稲スポーツセンターに係る背景や現状等について
- ・検討
  - ①検討の方向性と進め方等について
  - ②利用環境の継続性の確保について
    - 利用者の声や利用状況を「教室・プログラム」等に反映させる仕組み、「教室・プログラム」等の変更の際の利用者対応のあり方
    - 指定管理者が変更される場合の「教室・プログラム」やその講師との関係等を継続する手法のあり方
- ・次回部会について

【第2回 7月3日開催】

- ・第1回部会の論点整理について
- ・稲スポーツセンターの広域拠点性の確保について
  - 府立支援学校等に対する支援及び連携のあり方
  - ファインプラザ大阪、ビッグ・アイ等との連携のあり方
- ・次回部会について

【第3回 9月5日開催】

- ・第2回部会の論点整理について
- ・中間報告について
- ・次回部会について

【第4回 11月27日開催予定】

- ・最終報告

## ■ これまでの進捗状況と今後の予定

○府の障がい者スポーツの中核機関である「府立障がい者交流促進センター（ファインプラザ大阪）」の機能等を活かし、誰もが「する」「みる」「ささえる」スポーツに参加できる環境を整備していくことが重要。府立稲スポーツセンターにおいても、これまで果たしてきた役割や機能を維持しながら、広域拠点性を確保していく必要がある。

○このため、第1回部会（5月18日開催）では、本部会において「利用環境の継続性の確保」と「広域的拠点性の確保」を主軸に検討していくこととし、先ず「利用環境の継続性の確保」として

- ・利用者の声や利用状況を「教室・プログラム」等に反映させる仕組み、「教室・プログラム」等の変更の際の利用者対応のあり方
- ・指定管理者が変更される場合の「教室・プログラム」やその講師との関係等を継続する手法のあり方

について検討。

○第2回部会（7月3日開催）では、「広域的拠点性の確保」として

- ・府立支援学校等に対する支援及び連携のあり方
- ・ファインプラザ大阪、ビッグ・アイ等との連携のあり方

について検討した。

○これらの検討を踏まえ、第3回部会（9月5日開催）において、中間報告（別添のとおり）を取りまとめ。  
11月27日開催予定の第4回部会で最終報告を予定している。